

爆発的にリストが集まる

プロジェクトパンデミック

Project Pandemic

PMS実践編①

PMS

PANDEMIC MARKETING SYSTEM

著作権について

本書は、著作権法で保護されている著作物です。本書の著作権は、プロジェクトリバーリッチ -LibeRich-にあります。書面による事前許可なく、本書の一部、または全部をインターネット上に公開すること、転売することを禁じます。本書をあらゆるデータ蓄積手段（印刷物、電子ファイル、ビデオ、DVD、およびその他電子メディアなど）により複製、流用および転載することを禁じます。

使用許諾契約書

本契約は、本書を受け取った法人・個人（以下、甲とする）とプロジェクトリバーリッチ -LibeRich-（以下、乙とする）との間で合意した契約です。本書を甲が受けとることにより、この契約は成立します。

第1条（目的）

本契約は、本書に含まれる情報を、本契約に基づき、甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

第2条（第三者への公開の禁止）

本書に含まれる情報は、著作権法によって保護されています。また、本書の内容は、秘匿性の高い内容であり、甲はその情報を乙との書面による事前許可を得ずにいかなる第三者にも公開することを禁じます。

第3条（契約解除）

甲が本契約に違反した場合、乙はいつでもこの使用許諾契約を解除することができるものとします。

第4条（損害賠償）

甲が本契約の第2条の規定に違反した場合、本契約の解除に関わらず、甲は乙に対し、違約金として、乙の指定する金額を支払うものとします。

第5条（その他・免責事項）

本書は、利用者の利益を保証するものではありません。本書に沿って実行し、期待通りの効果を得ることができず万一如何なる損益が生じた場合でも、乙は甲に対して責任を負わないものとします。インターネット上のサービスは変更がつきものです。永久にご利用できることを保証するものではありませんので予めご了承ください。

レポート紹介用URLを生成する

それでは早速、具体的な手順を説明してきます。

準備編までの作業を終えたら、
次はリストを獲得するために動いていきます。

まずは、「感染菌を見る」のメニューをクリックしてください。



「感染菌を見る」のメニューから「感染菌を確認」をクリックすると配布するレポートのPDFを確認することが出来ます。

また、あなたが作成したオリジナルのレポートを感染菌として配布することが出来ます。

感染菌とは、このシステムを利用して配布を行う「レポート」を指します。

準備編でも説明したように、このレポートを閲覧するためにユーザーはパスワードを取得する必要があり、パスワードを取得するためには、メールアドレスを登録しなければなりません。

ここで入力されたメールアドレスが、あなたが獲得できるリストになります。

これからあなたはあらゆる方法でこのレポートを紹介してリストを獲得していくわけです。

どんな内容のレポートなのか？を把握していないと、ブログやホームページ、メルマガでもどのように紹介したら良いのかわからなくなってしまうため、まずはレポートの内容を確認しましょう。

感染菌（配布用レポート）はターゲットに合わせて今後も追加しますし、あなたオリジナルの感染菌を作れるようになっています。

つまり、あなたがレポートを作成し、そのレポートを「感染菌」として利用することが出来るということです。

今回は、「リストを集めたい人」をターゲットにした、「リストが勝手に集まる方法」を感染菌に指定します。

次のページのように、「この感染菌を撒く」をクリックします。

リストが勝手に集まる方法	感染菌を確認	この感染菌を撒く	広告素材を取得
ネットビジネス初心者が月5万稼ぐ方法	感染菌を確認	この感染菌を撒く	広告素材を取得

「感染菌を撒く」では、レポートを読むために入力したアドレス、つまり、あなたが獲得したリストを、どのメルマガのどのシナリオに登録するか？などの詳細な設定を行うことができます。

また、「ブログ紹介用」「メルマガ紹介用」など、用途によって分けることも出来ます。

名称	自己メルマガ用 その1
感染菌	リストが勝手に集まる方法
配信メールアドレス	pms@pm-ms.com
メール配信システム	選択なし 選択なし アスメル パワーステップ イーグルメール エキスパートメール

過去に撒いた感染菌はこちら ▶

「何用か？」がわかるように、任意の名称をまず設定します。

ひとまず、わかりやすいように、「自己メルマガ用 その1」など簡易的な名称をつけて進めていってください。

※ 「配信メールアドレス」は、準備編でも説明したように、獲得したユーザーのメールアドレスに送られるあなたのメルマガの配信元のメールアドレスになります。

次に「メール配信システム」の選択を行います。

なお、このメール配信システムを設定しなくても、感染菌の生成することは出来ますし、「感染レポート」にある「CSVダウンロード」から登録されたリストを、CSV形式でダウンロードして確認することが出来ます。

メール配信システムを選択したら、
獲得したリストが登録される「シナリオ番号」を入力します。

今回、初めてメール配信スタンドを取得された場合、
まだシナリオの作成も行っていないと思いますので、
まずはメール配信スタンドでシナリオを作ってみましょう。

ここでは、初心者向けで紹介したイーグルメールを例に説明します。

イーグルメール

<http://www.pandemic-m.com/url/eagle.html>

ユーザーID	:	tokubetsu
パスワード	:	stepmail

■利用料金

初期設定費用	:	0円	限定価格
月額費用	:	2,980 円	1ヶ月目無料

※イーグルメールの特別価格に関しては、上記に記載しているURLから
申し込んだ場合の特別価格になります。

イーグルメールにログイン後、
左メニューの「新規シナリオ」よりシナリオの作成を行います。



まずは、シナリオを作ってみる！というのが目的なので、
詳細な説明はある程度省いて説明していきます。

(今説明してしまうと混乱して途中で作業がストップしてしまいますので)

ステップメール(シナリオ) 名 ※	<input type="text" value="初心者がメルマガで稼ぐ方法"/>
所属カテゴリ	<input type="text" value="カテゴリを指定しない"/>
送信者名 ※	<input type="text" value="発行者名(あなたの名前)を入力する"/>
送信者メールアドレス ※	<input type="text" value="pms@pm-ms.com"/> 例: example@eaglemail.jp

ステップメール (シナリオ)

ここでは、あなたのメルマガのタイトルを入力します。
今回はわかりやすく、「初心者がメルマガで稼ぐ方法」とします。

送信者名

発行者名（あなたの名前）を入力します。

送信者メールアドレス

送信元のあなたのメールアドレスを入力します。

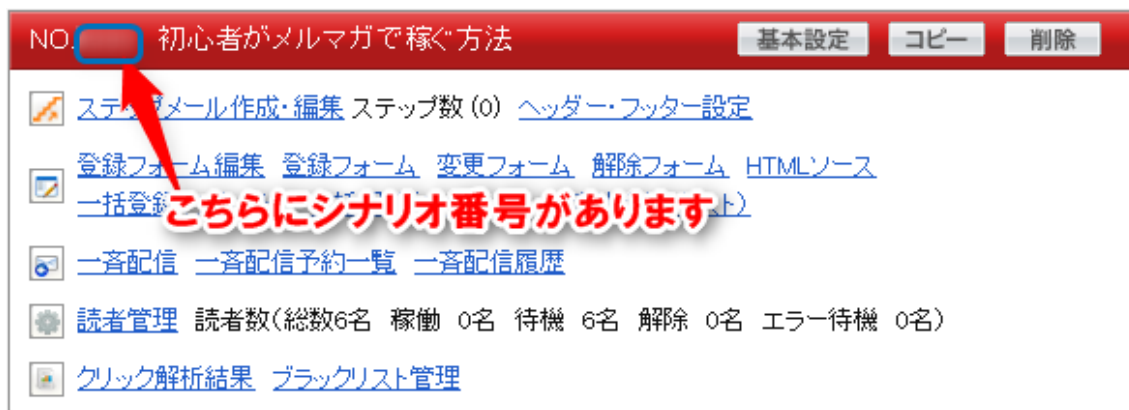
上記の3つが入力必須項目ですので、この3点を入力します。

残りの項目は初期設定のままで特に変更しなくて構いませんが、
最後の「クリック解析をする」にはクリックを入れましょう。

クリック解析をする	<input checked="" type="checkbox"/> ※ クリック解析をする場合は、本文中のURLは自動的に短縮URLに変更されます。
-----------	---

※ クリック解析とは、あなたが紹介したURLが何クリックされたか？を計測
するものです。

上記を設定したら確認画面へ進みシナリオを作成が完了です。



作成したメルマガは上記のように一覧になって表示されますので、
「NO」の隣に4桁からのシナリオ番号が表示されますので、
このシナリオ番号を「感染菌を撒く」の「シナリオ番号」に入力します。

メール配信システム	イーグルメール
シナリオ番号 (ID)	

※ 「感染菌を撒く」より作った過去の感染菌を編集することは出来ません。また、シナリオ番号が間違った場合、あなたとは関係のない他者のシナリオに登録されてしまうため、くれぐれも間違いのないようにしてください。

上記はイーグルメールを例に説明しましたが、「アスメル」「パワーステップ」「エキスパートメール」を利用される場合でも同様にシナリオIDの入力が必要となりますので、各配信スタンドにおいて、何を入力すべきかを以下にまとめておきます。

■ アスメル

アスメルは、登録するメールマガジンのシナリオID（番号）を入力します。

メール配信システム	アスメル
シナリオ番号 (ID)	

※ シナリオIDに関しては、数字のみ入力して頂く形になりますので、「No.」などは入力しないようにお願いします。

また、登録フォームの使用設定では「使用する+暗号化」は使用しないで下さい。こちらの暗号化を使用された場合、指定したシナリオID（番号）には登録が出来ませんので、必ず「使用する」という設定にしてください。

※ 編集はシナリオの「設定」から行う事ができます。

■ パワーステップ

パワーステップでは、シナリオ番号（sno）の他に、URLも入力する必要があります。

まずはシナリオ番号である「sno」を入力します。

そして次に、URLを入力します。

URLに関しては、利用しているパワーステップのアカウントに割り当てられた独自URLの事です。

例)

あなたのパワーステップのログインページが以下だった場合

<https://39auto.biz/testlogin/admin/>

※ 「testlogin」はあなたがパワーステップを利用する際に、申し込んだ任意のIDになります。

この場合は、

<https://39auto.biz/testlogin/>

をURLの項目へ入力します。

※ 「<https://39auto.biz>」の部分は固定ではなく、「55outo.biz」だったり、メールシステムを契約した時期などによって異なります。必ずURLを間違えないようにご注意ください。

■ エキスパートメール

※エキスパートメールクラウド版も対応しておりますので、後ほど解説致します。

エキスパートメールも、パワーステップと同様に、シナリオ番号（ID）と「URL」を入力する必要があります。

シナリオ番号（ID）に関しては、登録するエキスパートメールシナリオの冒頭に表示されている、4文字の英数字になります。

				31名										
				10/04(金)	10/05(土)	10/06(日)	10/07(月)	10/08(火)	10/09(水)	10/10(木)				
操作	2	1	0	0	0	0	0	0	34	59	0	18	5	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

こちらにシナリオ番号があります。

続いて URL の設定についてですが、これまで URL はエキスパートメールのドメイン URL で問題ありませんでしたがエキスパートメールの仕様変更に伴い、メルマガフォームのドメインが異なる場合があります。

そのため、利用したいメルマガフォームの【 HTML コード 】を確認します。

まずトップページより対象のメルマガを選択します。

【**テスト用**】の編集

公開URL	http:// (非公開) フォームが公開されるURLです。 状態の変更は、「フォーム設定」の「入力ページ公開」で行います。
-------	--

フォームID: (英数字の文字まで)
 タイトル: テスト用

以下のように、HTML コードが表示されますので、

プレビュー表示 (ボタンはクリックしないでください)

☒ 登録 ☐ 解除
 *名前

 *メールアドレス

HTMLコード (フォームを設置したいページに貼り付けてください)

```

<form method="post" action="http:// /ad/do" target="_blank">
  <input type="hidden" name="mid" value=" " />
  <input type="hidden" name="fid" value=" " />
  <input type="hidden" name="charcode" value="auto" />

  <div class="center">
    <input type="radio" name="type" value="add" checked="checked" />登録
    <input type="radio" name="type" value="delete" />解除
  </div>
</form>
  
```

■例：HTML コード内の URL の記載が、

<form method="post" action="http://***/ad/do" target="_blank"> の場合
 「http://***/ad/do」を入力してください。

これで、同時登録の登録・解除シナリオ設定は完了です。

また、万が一、シナリオ番号に間違いがある場合、あなたの配信スタンドのシナリオに獲得したリストが登録されなくなってしまうので、くれぐれもお間違いのないようにご注意ください。

これで、感染菌の製造は完了し、あなた専用の紹介URLが作成されました。

感染菌を撒く

感染菌ファイルを作成しました

ダウンロードURL
http://... zip

ダウンロード

PDF URL
http://... .pdf

PDFを保存

「PDFを保存」ボタンを右クリックして「名前を付けてリンク先を保存」を選択しPDFを保存してください

登録フォームURL
http://...

感染菌を作成すると、ダウンロードURL、PDF、登録フォーム、の3種類から紹介する方法を選択することが可能です。

これをユーザーに対する紹介方法、アプローチする方法ということで、アプローチ方法と言うのですが、この3つのアプローチ方法について説明していきたいと思います。

■ダウンロードURL

このダウンロードURLを紹介すると、ユーザーはPMSのexeファイルの入ったZIPファイルをダウンロードすることになります。

そのため、**対象となるのは” パソコンを利用している人”**ということ。

これを意識して配布する必要があります。

どういうことか？というと、例えば携帯でのアクセスが多いFacebook やツイッターで、ZIPファイルをダウンロード出来るURLを紹介しても、携帯ではZIPファイルやexeファイルを触ることが出来ないため、ユーザーは何のファイルかを確認することも出来ないため、拡散効果があまり見込めないということです。

あなたの目的がリストを収集するだけなら良いのですが、その集めたリストからもリストを収集できるのが、このパンデミックシステムのメリットの一つです。

あなたが集めたリストがPMSを利用して活動することで、あなたにはリストが自動で集まる仕組みが構築されていきます。

そのことを踏まえると、パソコンからのアクセスが多いサイトやブログ、メルマガなどではユーザーのパソコンにダウンロードさせることができるため、効果を発揮します。

あなたの感染菌をダウンロードし、exe ファイルを起動し、PDFを閲覧してPMSを利用してくれる可能性が高いということです。

■PDF URL

このURLを紹介すると、下記のようなPDFヘユーザーを誘導することが出来ます。

ご利用案内

この度は特別レポート及びシステムへ興味を持って頂き、
ありがとうございます。

当レポートにはパスワードが掛けられており、パスワードを取得後、
取得したパスワードをご入力頂くことで、レポートの閲覧が可能となります。

どこにでもあるような、無料レポートとは違い、
『斬新』且つ『最新』のノウハウをあなたに提供することで、
あなたのインターネットビジネスを爆発的に加速させる・・・

そんな「目からウロコ」な内容のレポートです。

また、パスワードを取得して頂くと、ある「特殊なシステム」も無料でご利用
頂けますので、あなたのビジネスを加速させることにご利用下さい。

まずはあなたの目でレポートとシステムをご確認ください。

PDFのURLを紹介すると、WEB（ブラウザ）でPDFを見ることが出来ますし、
自らダウンロードして、そのPDFファイルをそのままPDFとして配布することも可
能です。

この「ご利用案内」のPDFの最下部には、感染菌への誘導URLがあります。

それでは以下をクリックし、さっそくパスワードを取得してください。

[http://\[redacted\]85e5](http://[redacted]85e5)

このURLをユーザーがクリックして進むと、下記の画面になります。

※下記の画像にある赤枠内には、既存の感染菌PDFが表示されます。自作の感染菌で作成した場合は、そのPDFの名前が表示されます。

当フォームは、特別レポート (リストが勝手に集まる方法) の閲覧や
便利ツールを無料でご利用頂く為の「パスワード申請フォーム」です。

パスワードの取得が完了致しましたら、
特別レポートの閲覧や便利ツールをご利用頂けます。

レポートの閲覧、並びにシステムをご利用頂くには、
下記フォームから申請をお願い致します。

必要事項を入力後、「パスワードを取得する」を
クリックして頂ければ、10分以内にご記入頂いたメールアドレスに、
レポートの閲覧URLと、便利ツールの利用パスワードをお届けします。

レポートやツールが役に立たないモノであった場合は、
ワンクリックで削除出来ますのでご安心下さい。

お名前 (姓のみ)

メールアドレス

下記、利用規約をご確認の上、パスワードを取得してください。

上記のフォームから「お名前」と「メールアドレス」を入力して貰うと、
ユーザーは感染菌を見ることが可能になります。

このPDFを紹介する利点は、ユーザーがWEB（ブラウザ）で感染菌まで辿り着くこ
とが可能、というところです。

ここで少しユーザーの行動の流れを整理しておきますと、

1. あなたの配布したPDFのURLをユーザーがクリック
- ↓
2. ユーザーには” ご利用案内” のPDFがブラウザで表示される
- ↓
3. ユーザーは、ご利用案内の最下部にあるURLをクリックする
- ↓
4. ユーザーはパスワード申請フォームのページへ辿り着く
- ↓
5. ユーザーがパスワード申請を行うと、感染菌（PDF）を閲覧できる

という流れでユーザーは行動していくことになります。

感染菌（PDF）の閲覧までしてもらおうと、PMSへの誘導がされているので、非常にスムーズにユーザーを誘致していくことが可能になっているわけです。

紹介してアクセスするユーザーが携帯でも、パソコンでも関係なく、感染菌まで辿り着けることで、リストが集めやすい特徴があります。

また「ご利用案内」を挟むことで、どういう内容のPDFなのか？をより理解させるポイントにもなり、ユーザーも安心して登録することが出来ます。

また、パソコンのOSがWindowsでもMacでも関係ないというのも、一つもメリットとしてありますので、是非ご利用ください。

■登録フォームURL

これは「PDF URL」の紹介と少し似ていますが、ご利用案内を経由せずに直接、登録フォームのページへ誘導することが出来ます。

※下記の画像にある赤枠内には、既存の感染菌PDFが表示されます。自作の感染菌で作成した場合は、そのPDFの名前が表示されます。

当フォームは、特別レポート **(リストが勝手に集まる方法)** の閲覧や便利ツールを無料でご利用頂く為の「パスワード申請フォーム」です。

パスワードの取得が完了致しましたら、
特別レポートの閲覧や便利ツールをご利用頂けます。

レポートの閲覧、並びにシステムをご利用頂くには、
下記フォームから申請をお願い致します。

必要事項を入力後、「パスワードを取得する」を
クリックして頂ければ、10分以内にご記入頂いたメールアドレスに、
レポートの閲覧URLと、便利ツールの利用パスワードをお届けします。

レポートやツールが役に立たないモノであった場合は、
ワンクリックで削除出来ますのでご安心下さい。

お名前 (姓のみ)

メールアドレス

下記、利用規約をご確認の上、パスワードを取得してください。

ユーザーは、この紹介URLをクリックすると、上記の登録フォームのあるページへアクセスすることとなります。

ダウンロードURLの紹介やPDFの紹介と比較しても、ユーザーが登録するまでの手間が少なく、携帯やタブレット端末、パソコンであっても登録できて感染菌であるPDFまで到達することがしやすいようになっています。

ただし、PMSを利用するためにはどうしてもパソコンが必要になりますので、登録者（リスト）は多く獲得できたとしても、そこから先はメールによる教育や案内をしていくほうが2ティアのリストまで獲得できる可能性は高くなります。

感染菌を配布する方法は3つありますが、一概に「●●を紹介するのが1番いい」というものではありません。それぞれにメリットがあり、デメリットもあります。

あなたが紹介する際に、どういうユーザーを対象（ターゲット）として集めるか、何を目的として紹介するのか？をしっかりと頭に入れて紹介して下さい。

- ・まだ紹介の仕方もいまいち分からない…。
- ・どんなユーザーが多いのか良く分からない…。

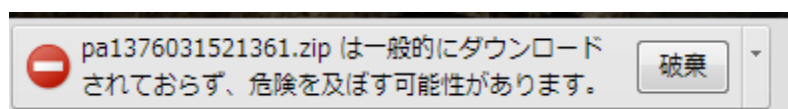
ということであれば、基本的にPDFを紹介するのが無難です。

Windowsでも、Macでも、スマホでも登録することが可能ですし、どんなレポートかを説明して登録することができるので、迷った場合はPDFへの誘導URLを紹介してもらえればと思います。

【注意！】感染菌を撒く際の注意事項

ダウンロードURLを紹介して、ZIPファイルをダウンロードさせる場合に関してのみご注意頂きたいのですが、この感染菌のダウンロードURL（ZIPファイルのダウンロード）は、あなたの紹介URLを見たユーザーがグーグルクローム(GoogleChrome)でダウンロードすると、下記のような”警告メッセージ”が表示されてしまうことで、ユーザーがファイルをダウンロードするところまで辿り着かない可能性があります。

<警告メッセージ>



- ※ ユーザーにダウンロードして頂くファイルのセキュリティ自体には問題はありませんが、セキュリティソフトのセキュリティレベルや、ブラウザのセキュリティによって発生してしまいます。
- ※ PDFやフォームをご紹介される場合は、関係ありませんのでご安心下さい。

そのため、ダウンロードURL（zip ファイル）をご紹介される場合には、下記の『ファイヤーストレージ』という、無料オンラインストレージにご登録頂き、

一度ご自身で zip ファイルをダウンロードして頂き、そのダウンロードした zip ファイルを、ファイヤーストレージにアップしてご紹介頂くという方法をご紹介します。

■ファイヤーストレージ


<http://firestorage.jp/>

The screenshot shows the FireStorage website. At the top, there's a header with the FireStorage logo and a navigation menu. Below the header, there's a large red box with white text containing registration instructions. A red arrow points from the 'ここから新規登録' (Register from here) button in the red box to a '会員登録をする' (Register) button in the footer. The footer also contains a 'firestorageの法人プラン' (FireStorage Corporate Plan) section.

上記のトップページにある会員登録をクリックしますと、ファイヤーストレージの登録画面が表示されます。

無料会員登録



✉ メールアドレス



 **利用規約** ☐ 規約及び「個人情報の取り扱いについて」同意する



無料登録する

メールアドレスにあなたがお使いのメールアドレスを入力してください
折り返し確認メールが送信されます。

もしくは、下記のIDをお持ちであればログイン可能です

 **Yahoo! JAPAN IDでログイン** 

 **Twitter ID でログイン** 

 **facebook ID でログイン** 

※確認メールが届いてログインを行うと認証が完了します

※:Yahooメールで届かない場合はYahooの迷惑メールフォルダをご覧ください。

※:パスワード再送信を希望される方は[こちら](#)より再発行を行ってください。

※:ログインしないと有効になりませんのでお気をつけ下さい。

上記画面が表示されたら、Yahoo!メールをお持ちの方は、
「Yahoo!JAPAN IDでログイン」をクリックしてログインすると、
すぐにファイヤーストレージをご利用頂くことが可能です。

(FaceBook アカウント、Twitter アカウントでもログイン出来ます。)

上記いずれかのアカウントがない場合は、このページでメールアドレスを
入力し、利用規約のチェックボックスにチェックを入れて、
「無料登録する」をクリックしてください。

すると、ご登録頂いたメールアドレス宛に、ファイヤーストレージから
下記のメールアドレスと件名で、登録情報のご案内が届きます。

メールアドレス : info@firestorage.jp

件名 : firestorage 登録のお知らせ

※もし受信ボックスに届いていない場合は、迷惑メールフォルダもご確認ください。

ファイヤーストレージにログインができたら、
メンバー管理画面からアップロードをクリックします。



すると、次のページに推移しますので、各項目を設定していきましょう。

この画面で、作成するURLの保存期間、URLの表記方法を決めます。

アップロード方法をお選び下さい

送信用アップロード
ファイルを送る為のURLを発行します

写真や画像を登録・公開
写真や画像を共有できます

保存用アップロード
ファイルを保存します

メールアップロード
メールでアップロードが可能です

送信用アップロード
ファイルを送る為のURLを発行します

保存期間
(期間が過ぎると削除されます)

メールグループ
まだ登録されていません

メッセージ本文
(タグ不可)

前面メッセージ
☒ コメントを最初に表示する

URLの言語
英語表記のURLを発行する

効果音
☐ アップロード終了時に効果音でお知らせ

ユーザー削除機能
☐ (ダウンロードする方が削除できます)

ダウンロードパスワード
(英数10桁まで)
☐ グループメールにパスワードを記載する

おなまえ入力
☐ おなまえ入力モード(パスワードは無視されます)

ダウンロード開始通知
「設定変更」メニューでメールアドレスを登録してから設定してください

まとめ機能
ZIP圧縮・展開は最大5分以内に処理されます

8月14日(水)午前4:00~6:00の間、メンテナンスの為、firestorageサービスが利用できません。
ご迷惑をおかけいたしますことをお詫言申し上げます。

アップロード

現在の1ファイルの最大ファイルサイズ 250MiB

有料会員ではブラウザで1ファイル最大2GiBまでのアップロード
正会員にアップグレードしfiretoolsで最大4GiBまでのファイルをアップロードが可能です
お申し込みはこちら

特に設定する必要がないという場合は、そのまま結構ですが、もし、無期限でURLを有効にしたい場合は、期限を「特に指定しない」を選択してください。

保存期間
(期間が過ぎると削除されます)

メールグループ

メッセージ本文
(タグ不可)

前面メッセージ

URLの言語

効果音

ユーザー削除機能

ダウンロードパスワード

保存期間3日間

保存期間7日間

保存期間3日間

保存期間2日間

保存期間24時間

保存期間12時間

保存期間6時間

保存期間3時間

保存期間1時間

ダウンロード5回

ダウンロード10回

ダウンロード30回

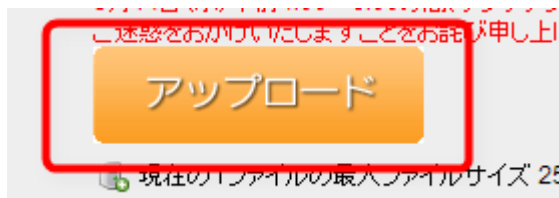
ダウンロード50回

ダウンロード100回

ダウンロード500回

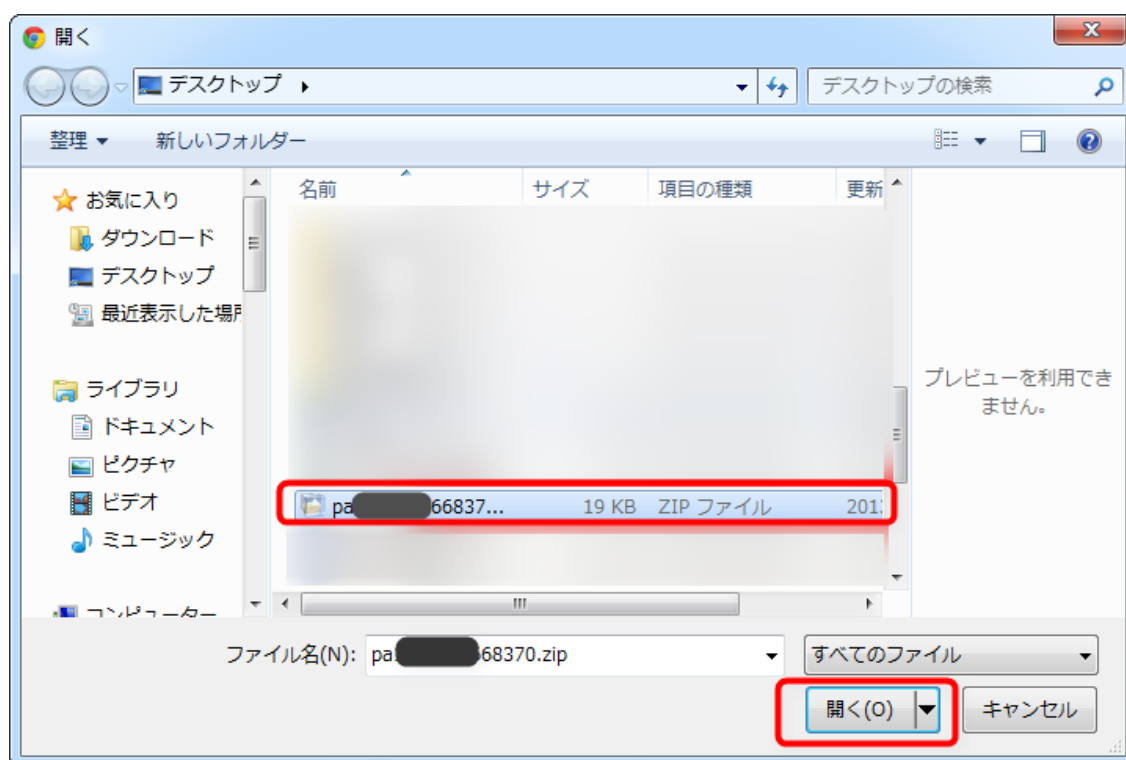
特に指定しない

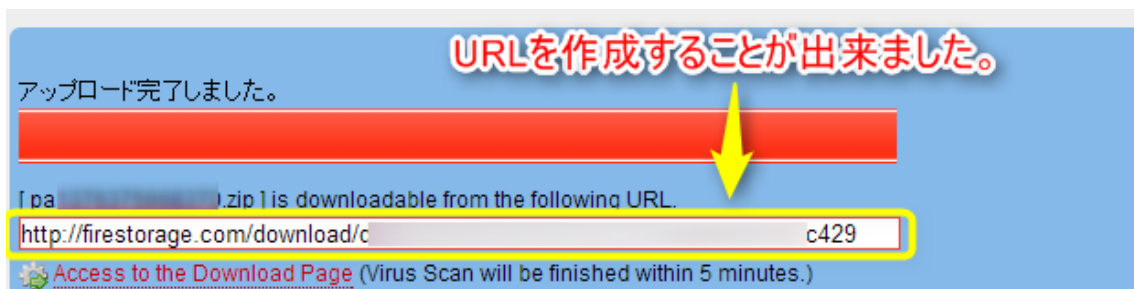
アップロードの設定が完了したら、下記のアップロードのボタンをクリックします。



アップロードしたいファイルを選択するウィンドウが表示されますので、ご自身でダウンロードした zip ファイルを選択します。

※誤って違うファイルをアップロードしないようにご注意ください。





アップロードが完了したら上記の画面が表示されますので、
黄色の枠の中にあるURLをコピーアンドペーストして
メルマガなどで紹介します。

なお、発信先によって対人との関係値が変わってきますので、
ファイヤーストレージを使う際には、文言はその都度、発信先のユーザーに合
わせて調整していくことをお勧めします。

例えばですが、メルマガで感染菌を流す場合に、ストレージからダウンロード
すること自体にあまり慣れていない人が多いことを推測出来ます。

その場合、メルマガ内のダウンロードURLの上部に、

セキュリティの問題でストレージにアップしていますので、
下記のURLにアクセスして頂いて、ページの真ん中にある〇〇〇.zip という
ファイルをクリックしてダウンロードして下さい。

こちらからダウンロード

<http://●●●.com/●●●/>

というように、

この文言を足したほうが、ユーザーに安心感や親切的印象を与えられるはず。

といったことを考えながら、ユーザーの目線になって、感染菌を配布をしてい
くようにして下さい。

また後ほど、「広告素材取得」についての説明も行いますが、上記で説明したような、ストレージを使い、自身でURLを生成して紹介する場合、

「広告素材取得」メニューで自動的に生成されるリンクも
変更する必要があるので注意が必要です。

※ 繰り返しとなりますが、感染菌のダウンロードURL（zip ファイル）をご紹介される場合に、無料オンラインストレージにファイルをアップする方法をご利用下さい。配布する方法でPDFやフォームでのご紹介の場合は、この手法は関係ございません。

レポートを配布する

レポートの配布は、ブログやホームページ、メルマガやFaceBook などなど、既にあなたが持っている、様々な媒体で紹介することが出来ます。

当然、紹介する際は、紹介用の文章を書く必要があります。

当然、紹介する際は、紹介用の文章を書く必要があります。

また、先ほど説明したアプローチ方法によっても、紹介の仕方は若干かもしれませんが変えていく必要があります。

例えば、フォームへ誘導しているのに、「今スグここからダウンロード!」というような紹介文では、ユーザーは「あれ?」と疑問を感じてしまいますよね?

あなたが持っている媒体ですので、あなた自身の言葉で説明を行っていくのがベストですが、「広告素材取得」メニューで既にこちらで用意した文章を利用して紹介を行うことも出来ます。

※ ただし、ご自身で作成したレポートをアップした際には、そのレポート専用の広告素材は追加されませんので、その点をご理解ください。



自分で文章を作るのが苦手だという場合は、こちらのサンプルを利用して紹介を行っていきましょう。

感染菌	リストが勝手に集まる方法
感染菌名	自己メルマガ用 その1
アプローチ方法	ZIP
素材タイプ	すべて
	すべて
	テキスト
	メール
	バナー

先ほど作成した、「リストが勝手に集まる方法」の「自己メルマガ用その1」を選択し、「アプローチ方法」「素材タイプ」を選択します。

今日はあなたが「メルマガ」で感染菌を配布することを前提で進めますので、素材タイプで「メール」を選択してください。

メール2

短文

「メルマガアフィリをしたいけど、
リストの集め方が分からない・・・」

大丈夫です！

初心者こそ使ってほしい、
画期的な方法でリストが"集まる"
不思議なシステムが無料で使えます。

登録不要なので、
下記から直接ダウンロードして下さい。

メール3

長文

「リストが重要だって言うけど集め方が分からない…」

「無料レポートや懸賞リストじゃ薄くて意味ないしなあ…」

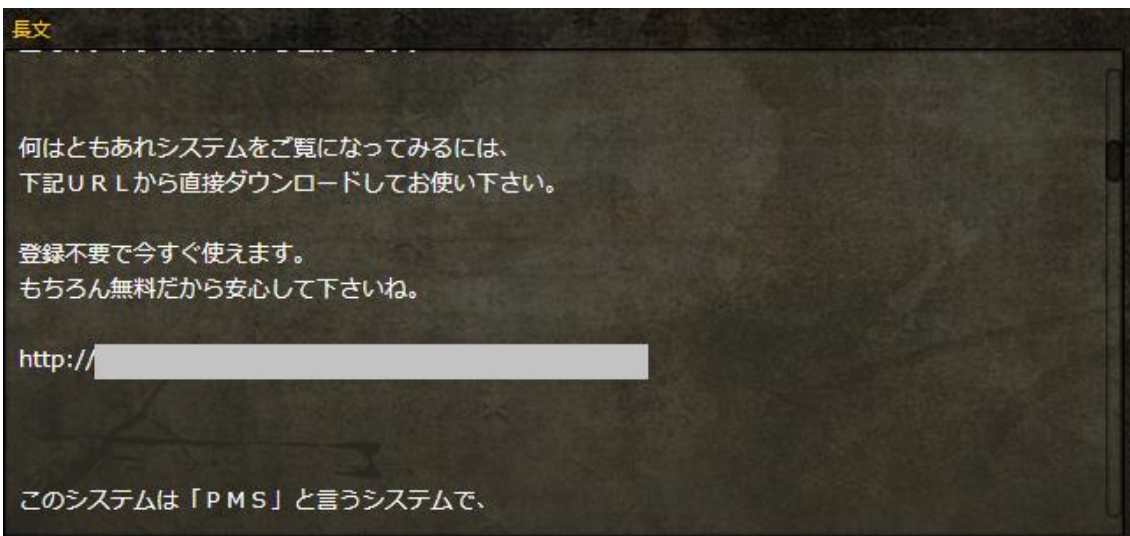
「コツコツ数人のリスト集めたところで何にもならないし…」

もしあなたがこんなことでお悩みなら、
"あるシステム"で全て解決できます。

この"あるシステム"とは、

メルマガでも、短文パターンと長文パターンに分けて
複数のサンプル文章が用意されています。

このサンプルのメール原稿をコピーし、またはリライトして
あなたのメルマガで配信を行っていきます。



このように、自動的にあなたの紹介用のURLもサンプル原稿の中に表示されるので、そのまま利用することが出来ますが、

先程も説明したように、ダウンロードURL（ZIP）の紹介の場合は、ユーザーが GoogleChrome で開いた際に、警告メッセージが出る場合があります。

なので、このURL部分を先ほど作成したストレージファイルのURLに変更してメルマガで紹介しなければなりません。

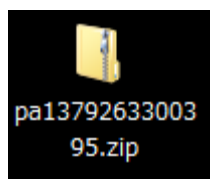


感染菌を作成し、紹介用のURLを生成したら、早速、あなたのメルマガで紹介を行っていきます。

※※ダウンロードURLを紹介する際の注意点※※

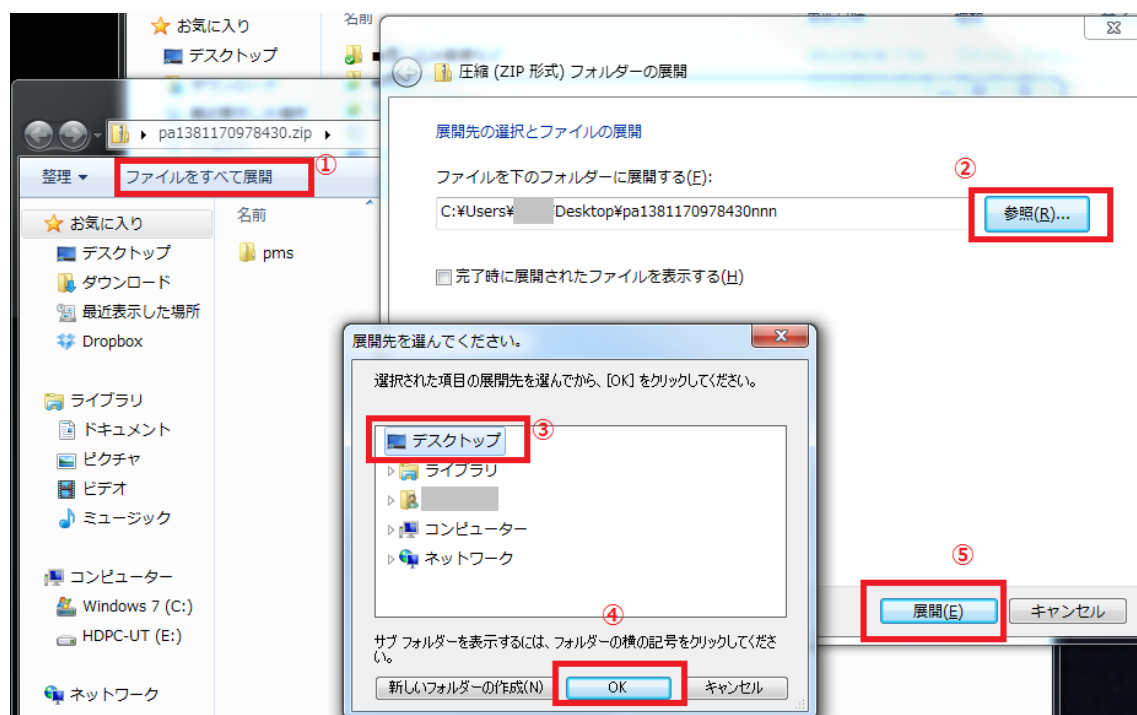
ユーザーは、あなたの紹介からファイルをダウンロードし、レポートを開くという作業を行っていきませんが、その前にファイルを解凍する必要があります。

以下のように「zip」ファイルという圧縮ファイルがダウンロードされます。



ダブルクリックすることでファイルの中身を確認することが出来ますが、解凍しないと利用することが出来ませんので注意が必要です。

以下は、windows7 の場合の例ですが、ファイルを展開するまでの流れを図解入りで表示したものです。



メルマガで紹介する際は、zip ファイルの解凍方法を、紹介文に組み込むなどすると、ユーザーがレポートを開く確率はより高まるかと思います。

また、あとでも詳しく説明させていただきますが、ブログなどで紹介する場合は、解凍方法を上記のように図解入りで掲載してあげることも可能です。

このように「自分のメディア」（今回の例だとメルマガ）を既に持っているならすぐにでも実践可能です。

なお、メルマガでレポートを配布する場合は、メルマガのフッターなどで特定電子メール法に準じて、所在地、電話番号、発行者名などの記載が必要ですのでご注意ください。

では、メルマガを持ってないと出来ないのか？というとそれは違います。

ブログやホームページ、FaceBook や Twitter など、あなたがインターネット上で情報発信を行うことが出来るサービスを利用しているならすぐにでも紹介していくことが出来ます。

次のページから詳しく説明していきます。

自分が持っているメディアで紹介する

「メディア」とは「媒体」を意味し、あなたが情報発信を行える媒体、すなわち、ブログ、ホームページ、FaceBook、Twitter などのあらゆる媒体を指します。

今メルマガを持っていなかったとしても、これらのメディアさえ持っていれば、すぐにでも始めることができます。

ブログであれば恐らくほとんどの方が作成したことがあるかと思うので、まずはブログでの掲載方法から説明していきたいと思います。

先ほどのメルマガで説明した例と同じように、まずは「感染菌を撒く」より対象となるレポートを選択し、任意の名称をつけた菌を製造します。

感染菌を撒く

名称	ブログ掲載用 その1
感染菌	リストが勝手に集まる方法
配信メールアドレス	pms@pm-ms.com
メール配信システム	イーグルメール
シナリオ番号 (ID)	6999

菌を製造

※ ここではわかりやすく、「ブログ掲載用 その1」としました。

菌の製造が終わったら、ファイヤーストレージでレポートをアップし、
「広告素材取得」のページよりリンクの取得を行います。



ブログの場合、バナー中心に紹介を行ってしまいがちですが、
基本的にテキストリンクへ誘致することを前提にやっていきます。

というのも、ユーザーにどんな目的のどんなレポートがあって、どんなシステムが無料で使えるのか。ということwしっかりと文章で伝えていきながら、教育していく必要があるからです。

もし、ダウンロードURLでZIPファイルを紹介する場合に、ブログにバナーを貼るだけで説明が一切なかったら…どうでしょうか？

何のバナーなのか良く理解してない人がクリックして、突然ファイルがダウンロードされ始めたら、それは驚いてしまい、怪しまれてしまいますよね？

あなたも絶対に不審に思うはずです。

なので、

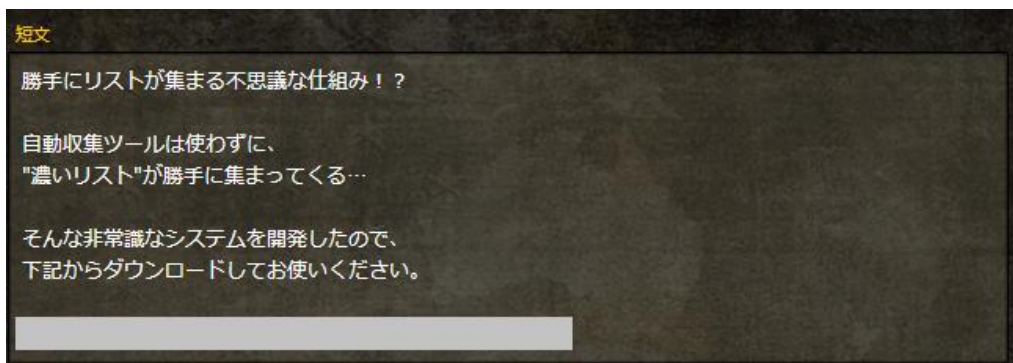
- 記事のヘッダーなどに広告として当て込む
- 配布レポートの紹介文を書いて適切なリンクをあてて紹介する

という形をメインに紹介を行っていきます。

■ ヘッダーに広告として当て込む場合

いつもブログに書いている記事のヘッダー部分に、
【PR】形式（広告形式）で紹介を行います。

この場合、数行でメリットが伝わるように紹介するのがポイントなので、
「メール素材」の短文サンプルを参考にリライトを行うと良いです。



リライトを行いブログのヘッダー部分に投稿する

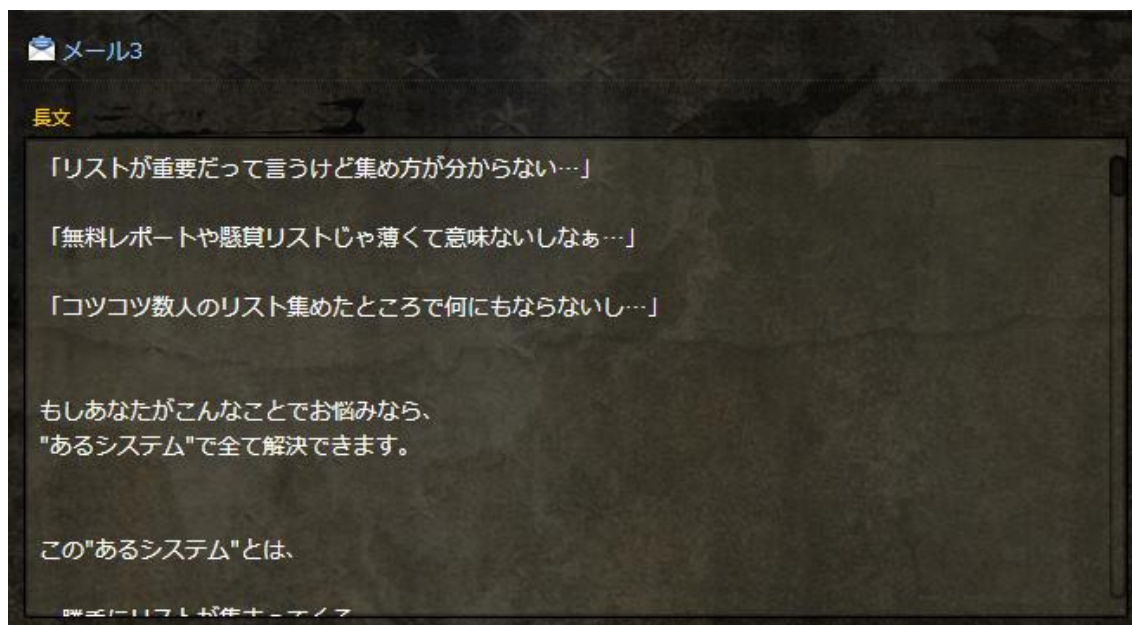


このように、ブログ記事のヘッダー部分に【PR】という形でサラッと紹介を行います。

記事の最上部で紹介を行うことで、ブログに訪れた人はまずこの部分が目につくので、興味を惹くような文章を作成し、レポート購読を促すというやり方が、まず1つ目です。

■ ブログ記事で紹介する場合

ブログ記事で紹介を行う場合、「メール原稿」の長文サンプルをリライトして記事を作成すると、時間を短縮することが出来ます。



もちろん、この文章をこのまま利用することも可能ですが、あなたのブログにはあなたの読者さんがいるわけです。

なので、あなたの言葉でリライトを行ってから記事をアップするほうが、紹介URLをクリックされる率は高くなります。

※ そのまま利用する際は、「広告」として紹介すると良いかと思います。

<ブログ掲載文章サンプル>

こんにちは！

ブログ管理人の『パンデミック@祐介』です！

今日は、「リストを集める仕組み」について、
おもしろいレポートと“あるシステム”をご紹介します！

この“あるシステム”とは、

- ・勝手にリストが集まってくる…
- ・しかも反応のある濃いリストが…
- ・更に無料で使えるという…

なんとも不思議なシステムです。

実際にレポートを読みながらシステムを触ってみると、

「ああ・・・なるほどね！」

と、あなたの「不思議…」と思う気持ちも、
全てキレイサッパリ晴れると思います。

このシステムをご覧になってみるには、
下記URLから詳細を確認してお使い下さい。

登録不要で今すぐ使えます。
もちろん無料だから安心して下さいね。

[>> 詳細はこちらより <<](#)

「リストが重要だって言うけど集め方が分からない…」
「無料レポートや懸賞リストじゃ薄くて意味ないしなあ…」

「コツコツ数人のリスト集めたところで何にもならないし…」

もしあなたがこんなことでお悩みなら、
このシステムで全て解決できます。

このシステムは「PMS」と言うシステムで、

【Pandemic Marketing System】

の、頭文字をとってPMS。

Pandemic（パンデミック）とは、
「爆発感染」というような意味合いで、

爆発的にリストが集まる・・・

という意味が込められています。

また、マーケティングシステムと言うくらいですから、
このシステムは「集客」において、
圧倒的な効果を発揮するシステムです。

仮にあなたが無料レポートスタンドなどを利用し、
獲得出来るリスト数が10件/1日だとすれば、

このシステムを利用するだけで、
100件/1日まで獲得数を伸ばすことが出来る。

大袈裟に聞こえるかもしれませんが、
それくらいインパクトのあるものです。

まさに圧倒的だと言えるほど、

・使う者と使わざる者

この両者をハッキリと区別する、
「結果」にフォーカスしたシステムです。

この“あるシステム”と言うのは、
驚くほど「不思議な」システムで、
本当に「勝手に」リストが集まってきます。

“集める”ではなく“集まる”のです。

こんな話、いきなり信じられるかと言えば、
もしかしたら難しいかも知れません。

信じる信じないは当人の自由ではありますが、
「百聞は一見にしかず」です。

あなたが“本気”で稼ぎたいなら、
膨大なリストを集めなくてははいけません。

その「方法」と「ノウハウ」に加え、
「勝手に集まるシステム」まで無料で使えるなら…

実践してみない…という選択肢はありません。

今すぐ下記から詳細を確認して、
真実をあなた自身の目で見てみて下さい。

実際にレポートを読み、システムを触ってみれば
なぜこれほどまでに「凄い」というのが

おわかり頂けるかと思います。

[>> 詳細はこちらより<<](#)

※残念ながらシステム自体は「スマホ」では使えませんので、
出来るだけパソコンで開いてご覧下さい。

(ここまで) _____

このようにサンプル文章をそのまま利用するのではなく、
あなた自身の言葉で説明や紹介を行っていきます。

ブログで掲載する際の注意点としては、
利用規約などが各ブログによって異なるということです。

例えば、アメブロでは「リスト取り」という行為が禁止されており、
[ブログ内にフォームを設置](#)し、リストを取る行為を行った場合、
ブログの削除が行われてしまいます。

しかし、パンデミックで行うことは『パスワード付きのレポートを配布すること』であって、直接リスト取りは行っておりませんので、現在のところ利用規約の禁止行為には抵触していませんと言えます。

※ 但し、利用規約の更新などはブログサービス側が不定期で行うもので、「いつ」「どんな事項」が追加されるかはサービス側しかわかりませんので、あくまで自己責任にてお願い致します。

このように、あなたがブログなどの情報発信の媒体をお持ちであれば、
すぐにシステムを利用し、レポート・システムを紹介していくことが出来ます。

上記ではブログを例に説明しましたが、
FaceBook や Twitter などからも紹介を行っていくことも可能です。

FaceBook や Twitter でもブログでの紹介方法と同じように、

- 【PR】形式で紹介を行う
- サンプルをリライトして自分の言葉で紹介する

というようなやり方で、紹介を行っていくことが出来ます。

<FaceBook 掲載サンプル>

The image shows a screenshot of a Facebook post interface. At the top, there are navigation tabs: '近況' (Status), '写真' (Photos), 'スポット' (Places), and 'ライフイベント' (Life Events). The main content area contains the following text:

【PR】
自動収集システムを使わずに、
”濃いリスト”が勝手に集まる仕組み・・・

最新のノウハウとシステムについての詳細を
下記のレポートよりご確認ください。

[Redacted]

※レポートを閲覧するためにパスワードが必要となりますので
ダウンロード後にパスワード申請を行ってください。

ここに記事を投稿する
ここに記事を投稿する
ここに記事を投稿する
ここに記事を投稿する
ここに記事を投稿する

[Redacted]

At the bottom, there is a row of icons for tagging, location, and emojis, followed by a '公開' (Public) dropdown menu and a blue '投稿' (Post) button.

<Twitter 掲載サンプル>



Twitter の場合、ツイートに文字制限があるため、文字数をオーバーすると、上記のようにオーバーしている文字数が表示されます。

ですので、同じPR形式でやるにしても、リライト形式にしても、Twitter の場合はブログやFaceBook よりはコンパクトに文章をまとめて紹介を行うようにしてください。

このように、自分のメディアがあれば、
すぐにでも実践することが可能となっています。


もし、情報発信を行うメディアがないということであれば、
まずはブログを作るところから始めてみてください。

次回配布の実践編では、「自分のメディアがなくてもリストを集める方法」
について、お話していきます。

また、自分のメディアで紹介していく際も、ターゲットや切り口を変えて
「感染菌」を変更してレポートの配布を行えば、獲得出来るユーザー層の
幅も広がってきます。

今回は「リストを集めたい人」をターゲットにした内容でしたが、
ネットビジネス初心者をターゲットにしたければ、
「ネットビジネス初心者が月5万稼ぐ方法」という菌を使うことも出来ます。

ネットビジネス初心者が月5万稼ぐ方法

感染菌を確認 

今後は、例えば「FaceBook で稼ぐ～」とか「Twitter で～」というように、
別のターゲットを対象にした感染菌（レポート）を増やしていく予定です。

そうすることでアタック出来るターゲットの幅を広げて、
最新のリストを取得出来るようになっていきます。

菌の追加などのお知らせについては、ログイン後のお知らせ画面や、
「パンデミックシステム通信」よりお知らせしていきますので、
しっかりとお見逃しのないようにお願い致します。

それでは、感染菌を作成し、あなたが情報発信を行えるメディアを利用して
紹介するところからスタートしていきましょう。

ご不明な点などありましたら、
いつでも下記メールアドレスまでご連絡ください。

info@pandemic-m.com